

# 岡山市まち・ひと・しごと創生総合戦略（概要）①

## 基本的な考え方

- 「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、国・県の総合戦略、岡山市人口ビジョン及び課題等を勘案して策定
- 新型交付金等の新たな財源を活用し、総合戦略に盛り込んだ取組を積極的に推進
- 計画期間：H27年度からH31年度までの5年間
- 進行管理：数値目標及び重要業績指標（KPI）を設定し、その達成状況を毎年評価、必要に応じて改定（PDCA）

## 地方創生の取組の考え方

### 【人口減少問題への対応】

- ・人口減少期に突入、中長期的な生産年齢人口の減少
- ・人口の東京一極集中など地域的な偏在、東京圏等への人口流出の歯止め

### 【岡山市の人口は将来減少する見込み】

<岡山市人口ビジョン>

- ・現状で推移すれば、2060年には61万2千人程度となる見込み（基本推計）
- ・国想定出生率が達成された場合、2025年の72万人程度をピークに人口減少期に入り、2060年には69万2千人程度となる見込み（将来展望推計）

### 【岡山市の強みと特長を活かす（着眼点）】

- ・中四国の交通結節点、高い都市機能集積
- ・安全・安心の生活環境
- ・医療・福祉資源の集積
- ・岡山固有のテーマ性の高い歴史・文化資源等の保有
- ・第3次産業中心の産業構造
- ・活発な地域活動、ESDの取組

### 【岡山市の人口減少対策の方向性】

- ①若者等が進学・就職等を契機に東京圏や大阪圏などへ転出する傾向が強い（社会減への対策の必要性）
- ②市民の出産・子育ての希望を実現するなど、出生率を高める必要（自然減への対策の必要性）

将来展望推計人口を展望しつつ、総合戦略を着実に実行することにより、人口減少傾向を抑制し、基本推計人口水準の引き上げを図る（4つの基本目標）

# 岡山市まち・ひと・しごと創生総合戦略（概要）②

## 基本目標

### 基本目標1

岡山市の強みを活かし、安定した雇用と活力を創出する

#### 【数値目標】

- ・市内就業者数  
365,414人(H24) → 373,000人(H31)
- ・市内企業等における管理的職業従事者に占める女性の割合  
10.7%(H24) → 21%(H34)

### 基本目標2

岡山市への新しいひとの流れをつくる

#### 【数値目標】

- ・転入超過者数  
700人(H26) → 1,000人(H31)

## 主な取組

### ■新たな雇用と成長を促す戦略的な産業の振興

- ・ヘルスケア産業の創出・育成等
- ・企業立地の推進(工場・本社機能等の企業立地の取組)
- ・広域商談会の開催、大規模展示会への共同出展支援等による販路開拓支援
- ・創業補助金、起業家塾開催等による創業支援
- ・新規学卒者等合同企業説明会開催等による就職支援

### ■歴史文化資源等を活かした観光誘客の促進

- ・岡山を形作った光ある歴史・文化資源の発掘・発信
- ・岡山城の魅力アップや岡山後楽園との連携等、まちの歴史説明看板の設置
- ・外国人観光客誘客と受け入れ体制の整備
- ・(仮称)岡山国際現代芸術祭の開催、おかやまマラソンの開催

### ■活力ある農業の振興

- ・新たな担い手の確保・育成、地産地消の推進と農村コミュニティの再生・強化

### ■地域の活力を担う人材の育成・確保

- ・生涯現役応援センターの設置等
- ・企業における女性の活躍や働きやすい職場づくりの推進
- ・グローバル人材の育成(英語教育推進)

### ■移住・定住の促進

- ・サテライト移住相談窓口(東京)の新設、お試し住宅の提供
- ・地元企業へのUIJターン就職支援、市内企業の就職面接等旅費の一部補助等

### ■「生涯活躍のまち(日本版CCRC)」構想の推進

- ・東京圏をはじめ大都市の高齢者の地方移住支援の推進

### ■地元大学等との連携

- ・地域の様々な課題解決に向けた連携による人材育成

# 岡山市まち・ひと・しごと創生総合戦略（概要）③

## 自然減対策

### 基本目標3

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

#### 【数値目標】

- ・子育て支援・児童福祉施策の満足度  
16.7%(H27) → 30%(H31)
- ・保育所等、放課後児童クラブへの入所希望者に対する入所できた児童の割合  
→ 全員入所(100%)を目指す

#### ■保育所・放課後児童クラブへの入所待機児童の解消

- ・保育所や幼保連携型認定こども園の整備、小規模保育事業の導入等
- ・放課後児童クラブの整備を推進

#### ■結婚・出産・子育て支援

- ・シルバー世代産前産後応援事業、子育て応援サイト運営等の地域子育て支援
- ・子育て世代包括支援センターの整備、保育園環境整備等

#### ■ワーク・ライフ・バランスと女性の活躍推進

- ・経営者や管理職を対象とした意識改革セミナー等の開催
- ・女性のスキルアップ講座や情報提供による再就職支援

### 基本目標4

安全・安心に暮らせるまちをつくり、地域と地域を連携する

#### 【数値目標】

- ・岡山市に住み続けたいと考える市民の割合  
79.2%(H27) → 85%(H31)
- ・安全・安心な地域社会と感じる市民の割合  
82.0%(H27) → 86%(H31)
- ・健康寿命の延伸  
男性69.0歳、女性72.7歳(H22)  
→ 男性70.8歳、女性74.8歳(H31)

#### ■コンパクトでネットワーク化された活力あふれるまちづくり

- ・公共交通不便地域への新たな生活交通の整備、モビリティマネジメントによる公共交通の利用促進
- ・商店街の賑わい創出、岡山城周辺の新たな魅力と賑わい創出
- ・文化芸術施設を拠点とした文化振興やトップスポーツによる活力の創出

#### ■地域連携の推進

- ・「小さな拠点づくり」の推進、地域おこし協力隊の活用、連携中枢都市圏構想の推進

#### ■健康寿命の延伸と豊富な医療・介護資源を生かした地域づくり

- ・地域ウォーキングマップ(ええとこ発見図)作成など健康寿命延伸施策の推進
- ・高齢者向け地域優良賃貸住宅(サービス付き)の整備
- ・医療・介護の強みを生かした地域包括ケアシステムの構築

#### ■安心に暮らせる地域づくり

- ・市民生活の安全・安心の確保、公共施設の最適化

#### ■地域の課題解決のための持続可能な取組

- ・課題解決型の活動と組織づくり、ESDの推進による地域づくり・人づくり
- ・省エネ行動の普及による環境保全活動の推進

# (参考) 新たな総合計画と総合戦略の関連性について

## 新たな総合計画 体系案

### I. 国内外から人を呼び込む魅力と活力あふれる「経済・拠点都市」(仮)

(産業、中心市街地、観光・交流、都市基盤、交通、周辺地域)

### II. 未来を生きる豊かな人間性と創造力を育む「文化・教育都市」(仮)

(文化・スポーツ、子育て、教育、女性・若者、参加・協働、ESD)

### III. 安全・安心で健やかに暮らし続けることができる「環境・福祉都市」(仮)

(健康・医療・福祉、安全・安心、環境)

## 総合戦略 体系

(主な対応)

(1) 産業振興

(2) 観光誘客

(3) 農業振興

(4) 地域人材の育成

(1) 移住・定住の促進

(2) 生涯活躍のまち(日本版CCRC)構想

(3) 大学連携

(1) 待機児童の解消

(2) 結婚、出産、子育て

(3) ワーク・ライフ・バランス

(1) 活力あふれるまちづくり

(2) 地域連携

(3) 健康、医療、介護

(4) 安心な地域づくり

(5) 持続可能な取組

### 【基本目標1】

岡山市の強みを活かし、安定した雇用と活力を創出する

### 【基本目標2】

岡山市への新しい人の流れをつくる

### 【基本目標3】

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

### 【基本目標4】

安全・安心に暮らせるまちをつくり、地域と地域を連携する

